

当院の2020年成績

(2021. 1. 25発行)

当院の2020年の体外受精の成績

採卵周期数	298周期	採卵した人は201人。のべ298周期。
施行した人の年齢	25～48歳	平均37.2歳
採取できた卵子数	2776個	平均9.3個(1個～44個)
受精した卵子数	1279個	平均4.6個
移植も凍結もできず	68/298	22.8%(平均年齢39.1歳)



日本産科婦人科学会の集計では、2018年の採卵総周期数(顕微授精なども含む)は247,402周期でした。

当院の2020年の新鮮胚移植の成績

胚移植数	29個	新鮮胚移植した人は22人。のべ24周期。
妊娠率	41.7%	平均1.2個(1～2個) (10/24)
分割胚移植(平均41.4歳)	37.5%	(3/8)
胚盤胞移植(平均34.9歳)	35.7%	(5/14)
二段階胚移植(平均36.0歳)	100.0%	(2/2)
妊娠した人の年齢	31～43歳	平均37.2歳



日本産科婦人科学会の集計では、2018年の新鮮胚移植あたりの妊娠率は21.1%、単一胚移植率は82.2%(当院では79.2%)でした。当院では、融解胚移植の方が妊娠し易いと考えられるケースにおいて、新鮮胚移植は施行しておりません。

当院の2020年の融解胚移植の成績

施行した人の年齢	25～51歳	平均36.6歳
胚移植数	403個	平均1.2個
妊娠率	48.3%	(167/346)
分割胚移植(平均41.0歳)	33.3%	12/36 平均1.3個
胚盤胞移植(平均35.7歳)	50.8%	150/295 平均1.1個
二段階胚移植(平均39.7歳)	33.3%	(5/15)
妊娠した人の年齢	25～43歳	平均35.2歳



2018年、日本産科婦人科学会の集計による凍結胚を用いた治療周期数は203,246周期、融解胚移植あたりの妊娠率は全国平均で34.7%、単一胚移植率は83.4%(当院では83.8%)でした。(分割胚移植は基本的に胚盤胞に至らなかった、あるいは至りそうにないケースでおすすめております。その為、平均年齢は高く妊娠率は低いのですが、胚盤胞に至らない症例でもある程度妊娠できるという多少のメリットはあると考えております。)

当院の2020年の人工授精の成績

施行数	460件(平均35.1歳、25～46歳)	人工授精した人は223人。
妊娠した人	40人(平均34.4歳、28～44歳)	
妊娠率	施行あたり8.7%(患者様あたり17.9%)	



人工授精の妊娠率は一般には5～10%といわれています。